

いちき串木野市地域学校協働活動

学校応援団だより

～できることを できるときに できるところから～

No. 5-8(218)

＝みんなで支える学校 みんなで育てる学校＝

令和5年10月6日

いちき串木野市地域学校協働活動事業本部

川上地区の棒踊り（川上小学校）



指導者が熱心な棒さばきを指導



棒の操作、気持ちを合わせ



本番を想定して！



衣装を着て最後の調整！

川上小学校では9月7日（木）～9月14日（木）の間の3日間、川上地区伝統の「棒踊り」の練習を行い、運動会で披露しました。川上小OBの松比良さんに指導して頂きました。棒踊りはしばらく途絶えていましたが、30年ほど前から復活しています。

2年生以上は棒踊りを踊った経験はありますが、1年生は初めてで2年生以上が教えていました。とはいえ低学年にとっては棒が長く、重く感じるのでしっかり持たないとケガにつながるため気を抜かないよう、指導されていました。

練習を重ねるたびに棒の打ち合いのタイミングが合い、心地よい音が体育館に響いていました。最後の練習は校庭で行い、「声を大きく出さないと見る方に伝わらないよ」と指導がありました。最後は衣装を身に着け、本番モードで演舞しました。

羽島音頭（羽島小学校）



指導者を見て振付け練習！



入場行進の練習



均等に間隔をあけて！



手足の動きが重要です

羽島小学校では9月8日に昭和59年に発足した「羽島音頭」を練習しました。羽島小・中学校の運動会の種目の一つとして定着してきた経緯があります。今年も運動会で披露します。ボランティア4人の方が先頭でお手本となり、子どもたちがそれに続く形で練習が進められました。踊りは手足の動きひとつで見た目のイメージが変わるので注意が必要とのことでした。

運動会当日は毎年多くのOBの方が飛び入り参加されるとのことで、運動会の花形種目となり、地域の一体感が生まれることでしょう。

連絡先＝市来庁舎3階 市教育委員会 社会教育課
 (Tel 21-5128) (FAX 36-5044) / ご意見・質問・相談もどうぞ
 地域学校支援コーディネーター (有元 操・藤崎 裕史)

* 本応援だよりは右のQRコードを読み取り、市のホームページでカラー版をご覧ください。

また、市立図書館（本館）の掲示板にも掲載しています。

